

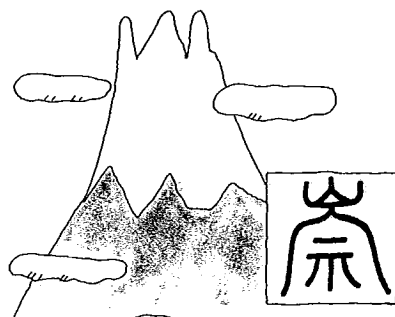
崇

スウ

11画
一 山 崇 崇 崇

なりたち 一族の本来の意味

の宗と、山との会意形声字。多くの山々の中で中心となる一番高くて立派な山のこと。高くて大きな山。転じて、尊ぶ・尊いこと。



いみじく 高い山。高い。崇山：高い山。尊ぶ。崇拜：神仏を尊び、深く信仰すること。例 偶像崇拜。ある人を尊敬し、あこがれること。例 英雄崇拜。崇敬：尊び、敬うこと。例 崇敬する偉人。尊崇：尊ぶこと。例 仏教を尊崇する。尊崇する。崇信：仏教を尊ぶこと。例 宗論。尊い。崇高：気高く尊いこと。例 崇高な精神。

例 英雄崇拜。ある人を尊敬し、あこがれること。例 偶像崇拜。崇敬：尊び、敬うこと。例 崇敬する偉人。尊崇：尊ぶこと。例 仏教を尊崇する。尊崇する。崇信：仏教を尊ぶこと。例 宗論。尊い。崇高：気高く尊いこと。例 崇高な精神。

例 宗論。尊い。崇高：気高く尊いこと。例 崇高な精神。



雨

ウ

1画

8画
一 雨 雨 雨 雨

なりたち 雲の中に雨の粒を描いて「あめ」の意味を表した象形字。「あめ」は本来は「天」を表した言葉で、天から降ってくる水滴のことも同じく「あめ」と言った。



いみじく 雨。

雨天：雨降り。例 雨天順延(予定の日が雨なら次の日に延ばすこと)。

降雨：雨が降ること。また、降る雨。例 降雨量。雨量：降った雨の量。降雨量。豪雨：激しい雨。大雨。例 集中豪雨。霧雨：霧のような細かい雨。村雨：ひとしきり降って、すぐに止む雨。「村」は、「一定していない・変わりやすい」という意味の「斑(まだら)」の借字。

慈雨：ちようど良い時期に、ほど良く降ってくれる雨。よみかた 雨音・雨傘・雨具・雨垂れ・雨漏り・雨宿り・雨模様・雨期。さんこう 特別なよみかた↓ 五月雨・時雨・梅雨

慈雨：ちようど良い時期に、ほど良く降ってくれる雨。よみかた 雨音・雨傘・雨具・雨垂れ・雨漏り・雨宿り・雨模様・雨期。さんこう 特別なよみかた↓ 五月雨・時雨・梅雨

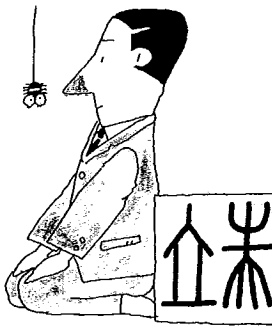
端

タン

14画
一 立 端 端 端

なりたち 若木の形を表した

端と、人が立つ形を表した(たつへん)との会意形声字。人が若木のように清々(けいけい)しく立つことを表した字。「きちん」と正しく立つこと。「真直(まじく)ぐ」の意味。また、端の「若い」意味から「物事の初め」の意味。転じて、「はし(はた)」。



いみじく 真直(まじく)ぐ。きちんとしている。端正：姿や動作がきちんと整っていて美しいこと。端整：顔かたちが整って美しいこと。

端麗：姿形が整って美しいこと。例 容姿端麗。端座：きちんと座ること。物事の初め。例 事件の発端。端。末端：中央から一番離れた部分。例 組織の末端。極端：一番の端の意味から、普通の物事からかけ離れた様子。物事。事柄。万端：ある事についてのすべての事柄。例 用意万端とのう。

よみかた 端緒・端数・半端

霜

ソウ

1画

17画
一 雨 霜 霜 霜

なりたち 喪(失う)の意味を借りた相と、雨との形声字。これにあえばたちまち草木が生気を喪失する「しも」を表した字。



いみじく 霜。

霜柱：寒さで地表の水分がこおって、細い柱のようになったもの。霜天：霜が降りる冬の日の、寒い空。

秋霜：①秋の霜。②冷たい・厳しい・白い、など、秋の霜を連想させるものの形容詞。例 秋霜烈日(秋の冷たい霜と、夏の強い日ざしという意味で、刑罰や統制が厳しいことのたとえ)。

霜月：旧暦の十一月のこと。霜のように白い。霜髪：霜のように白い髪。白髪。年月。星霜：年月。星も霜も年ごとに巡ってくることから。よみかた 霜害・遅霜・露霜・初霜・晩霜・風霜

雨霜

崇端